

笠山～堂平山/奥武蔵 山行報告

平成28年1月12日

今回は外秩父比企三山の笠山と堂平山を目指す日溜まりハイクが目的です。

冬シーズンに入り、また当日の1月10日は3連休の中にあたり、8名のちょっと寂しい参加となりました。

結果的には精鋭部隊(?)のまとまった一団となりました。(以降これを我々一団と呼びます)

この一団は元気いっぱい。集合場所の東上線・池袋駅に全員早く集まってしまい、一本早い快

速急行で小川町に到着。予定のバスが待ち切れず、タクシーで皆谷(こんな名前の芸能人がいた?)へ。車道と交差する道を我々一団はどんどん進み、荻ノ平の集落に着きました。すでに満開を過ぎた蠟梅や白梅も咲いていた。小さな石仏?を彫っている男性のめずらしい光景に出会いました。入魂の一作でしょうか。ジョークまじりの会話の後、登山道に入り、笠山までの登りは気楽に考えていたせいか、意外と長く感じられます。眺望を楽しむ以外、我々一団は休みもとらず、やがて**笠山西峰山頂(837m)**に到着しました。笠山は西峰、東峰にわかれ、これが遠方からみると二つの乳房に見え、地元では男性好みの“おっぱい山”と呼ばれています。東峰の神社にささやかなお賽銭(細銭)をあげ今年一年の山行の安全を祈願して堂平山へ向かいました。

途中昼食と休憩の後、笠山峠をへて雑木林の落葉の道を行きます、ここは気分の良いところです。やがて我々一団は芝生の原(ハンググライダーの飛び降り台)と旧東京天文台のドームを見ながら、**堂平山山頂(876m)**に着きました。ここからの360度展望は素晴らしい。

(大展望とは、谷川岳、巻機山、黒松山、苗場山、燧ヶ岳、日光白根、浅間山、両神山、八ヶ岳、甲武信ヶ岳、雲取山、丹沢の山々、等々) 山頂標識の周囲には 360° 眺望できる山名を記載した銘盤が設置されていた。富士山もあったが逆光で見えなかった。

往復3,500円位の交通費でこれほどの展望がみえるとは・・・ 今回の外秩父山行はコストパフォーマンスが高く多分我々一団も大儲けをした気分になったのではないのでしょうか。

今日は快晴に恵まれて、1月としては温かく、山頂で大休止、大展望の中、日溜まりハイクを十分に楽しみました。やがて剣ガ峰～白石峠から白石車庫へ我々一団は黙々と一気に下り一本早いバスに間に合わせました。バスは小川町駅へ。

駅近くの‘しむら’という当会馴染みの蕎麦屋に立ち寄り、美味しいお蕎麦を食べ、ビールを飲みながら我々一団の山談義は延々と続いたのでした。きりがないのでほどほどに後ろ髪をひかれる思いで駅に向かいました。余談ですが、今年始まる NHK 大河ドラマ“真田丸”に間に合いました。

リーダー・伊藤 記